

平成23年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年12月21日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 サンワドー
 コード番号 7430 URL <http://www.sanwado.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 勝弘

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役商品開発担当 兼 管理担当 (氏名) 後藤 昭一

TEL 017-782-3200

四半期報告書提出予定日 平成22年12月28日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第3四半期の連結業績(平成22年2月21日～平成22年11月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第3四半期	21,845	△0.2	432	46.3	392	60.8	140	71.9
22年2月期第3四半期	21,899	0.7	295	111.2	243	173.4	81	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第3四半期	26.58	—
22年2月期第3四半期	15.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第3四半期	18,698	4,435	23.7	840.20
22年2月期	17,566	4,361	24.8	826.11

(参考) 自己資本 23年2月期第3四半期 4,435百万円 22年2月期 4,361百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年2月期	—	0.00	—		
23年2月期 (予想)				10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年2月21日～平成23年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,600	1.8	430	7.8	380	18.2	130	19.9	24.62

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年2月期3Q	5,280,000株	22年2月期	5,280,000株
② 期末自己株式数	23年2月期3Q	528株	22年2月期	359株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年2月期3Q	5,279,586株	22年2月期3Q	5,279,641株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 販売の状況	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成22年2月21日～11月20日）における国内経済は、7～9月期の実質国内総生産（GDP）速報値成長率が1.1%で、4～6月期数値（0.7%）に比べると上向いており、回復の兆しが見えてきております。また8～9月の猛暑の影響と、来年7月の地上デジタル放送完全移行に伴う対応テレビの買換え、エアコン・冷蔵庫などのエコポイント制度に後押しされた駆け込み需要が起き、消費の向上がみられました。

しかし、大勢的には個人消費に盛り上がりは欠き、円高及びデフレの影響で企業収益の確保が難しい状況は変わっておらず、本格的な景気回復には至っておりません。また当社グループの営業基盤である青森県、北海道における景況は多少回復傾向にあるものの、有効求人倍率及び失業率は依然全国平均を大きく下回っており、当第3四半期連結累計期間を通し、相変わらず冷え込んでおります。

このような経済情勢の中、ホームセンター業界は、生活品の充足感から消費者の新たな購買マインドが刺激されず、商品の値下げや取扱品目の拡大など様々な工夫を凝らしておりますが、厳しい状況を打開できないでおります。

このような中で当社グループにあっては、平成22年5月に登別店、7月にザ・サンワ柏店、さらに8月には八食店とむつ店の改装を行い、食品部門を強化しました。また、イエローハットむつ店を新設開店し、売上確保に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は食品部門が前年同期比17.8%、家電部門が前年同期比0.6%それぞれ増加しましたが、その他の部門（カー・レジャー、リビング、ペット&グリーン、DIY等）が減収となった結果、21,845百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

営業利益は432百万円（前年同期比46.3%増）、経常利益は392百万円（前年同期比60.8%増）と増益になりました。これは、価格引下げによる集客強化戦略と、売上を伸ばした低粗利の食品及び家電部門の売上構成比が高まったことによって売上総利益が減少（前年同期比5百万円減少）した一方、継続的に取り組みをしている人時生産性向上による人件費の節減、広告宣伝費の見直しなど、販売費及び一般管理費を142百万円削減したことによるものです。当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は、第1四半期に適格年金制度を廃止し、確定拠出年金制度及び退職一時金制度へ移行したことによる、退職給付制度終了損105百万円の特別損失と、平成22年6月にセキドむつ店閉鎖による固定資産除却損3百万円を計上しましたが、140百万円（前年同期比71.9%増）となり、増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,131百万円増加し、18,698百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ996百万円増加し、6,167百万円となりました。これは主に、商品及び製品533百万円、受取手形及び売掛金209百万円、現金及び預金144百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ134百万円増加し、12,530百万円となりました。これは主に、敷金及び保証金が回収により130百万円減少しましたが、投資有価証券が新規買付けにより104百万円、有形固定資産が改装等により101百万円及び繰延税金資産が42百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ54百万円増加し、9,142百万円となりました。これは主に、借入金が純額959百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が890百万円、未払法人税等が76百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,002百万円増加し、5,120百万円となりました。これは主に、長期借入金が長・短の切替えにより純額で437百万円、社債が新規発行により純額で400百万円、退職給付制度の移行に伴ない126百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ74百万円増加し、4,435百万円となりました。これは主に、利益剰余金87百万円の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.7%となりました。

2) キャッシュフローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は435百万円となり、前連結会計年度末比117百万円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は573百万円（前年同期は998百万円の獲得）となりました。

これは主に、たな卸資産の増加533百万円、売上債権の増加205百万円がありましたが、仕入債務の増加887百万円、税金等調整前四半期純利益283百万円、減価償却費151百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、268百万円（前年同期は103百万円の使用）となりました。

これは主に、敷金及び保証金の回収による収入209百万円ありましたが、投資有価証券の取得による支出217百万円、有形固定資産の取得による支出187百万円、敷金及び保証金の差入による支出79百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、183百万円（前年同期は775百万円の使用）となりました。

これは主に、社債の純増406百万円がありましたが、長・短借入金純減521百万円、配当金の支払額52百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年4月5日発表の平成23年2月期の通期業績予想につきましては、公表いたしました数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

・簡便な会計処理

重要性が乏しいため記載を省略しております。

・四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	485,127	340,944
受取手形及び売掛金	538,271	328,958
有価証券	30,000	—
商品及び製品	4,831,799	4,298,682
繰延税金資産	82,455	62,170
その他	201,990	141,343
貸倒引当金	△1,818	△1,119
流動資産合計	6,167,827	5,170,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,343,116	2,298,449
土地	5,460,062	5,459,300
その他(純額)	117,150	60,610
有形固定資産合計	7,920,329	7,818,361
無形固定資産		
投資その他の資産	22,631	23,718
投資有価証券	988,542	884,450
敷金及び保証金	3,062,988	3,193,204
繰延税金資産	125,571	83,563
その他	421,190	403,727
貸倒引当金	△10,982	△11,092
投資その他の資産合計	4,587,310	4,553,853
固定資産合計	12,530,270	12,395,932
資産合計	18,698,097	17,566,913
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,074,321	3,183,792
短期借入金	1,520,000	1,360,000
1年内返済予定の長期借入金	1,786,186	2,905,696
1年内償還予定の社債	940,000	910,000
未払法人税等	164,277	88,200
賞与引当金	59,470	29,605
役員賞与引当金	10,650	7,100
ポイント引当金	65,039	60,756
その他	522,162	542,939
流動負債合計	9,142,106	9,088,089
固定負債		
社債	1,540,000	1,140,000
長期借入金	3,147,461	2,709,753
退職給付引当金	212,107	85,252
役員退職慰労引当金	69,810	72,870
その他	150,807	109,385
固定負債合計	5,120,185	4,117,260
負債合計	14,262,292	13,205,349

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,025	704,025
資本剰余金	747,805	747,805
利益剰余金	2,995,338	2,907,817
自己株式	△261	△163
株主資本合計	4,446,906	4,359,484
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,101	2,079
評価・換算差額等合計	△11,101	2,079
純資産合計	4,435,805	4,361,563
負債純資産合計	18,698,097	17,566,913

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年11月20日)
売上高	21,899,285	21,845,112
売上原価	17,274,508	17,225,567
売上総利益	4,624,776	4,619,544
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,646,695	1,571,472
広告宣伝費	309,041	284,135
不動産賃借料	766,009	726,927
賞与引当金繰入額	57,080	59,470
役員賞与引当金繰入額	—	10,650
ポイント引当金繰入額	57,837	65,039
退職給付費用	17,637	26,074
その他	1,475,071	1,443,564
販売費及び一般管理費合計	4,329,372	4,187,333
営業利益	295,403	432,211
営業外収益		
受取利息	8,935	8,696
受取配当金	4,882	9,872
不動産賃貸料	21,862	22,160
発注システム使用料	—	22,071
その他	47,453	41,377
営業外収益合計	83,133	104,178
営業外費用		
支払利息	108,351	96,133
社債発行費償却	9,039	23,952
支払保証料	7,467	5,658
その他	9,904	18,578
営業外費用合計	134,762	144,322
経常利益	243,774	392,067
特別利益		
固定資産売却益	194	131
投資有価証券売却益	1,071	1
役員退職慰労引当金戻入額	—	930
貸倒引当金戻入額	—	293
特別利益合計	1,266	1,355
特別損失		
固定資産除却損	9,049	3,152
たな卸資産評価損	93,842	—
投資有価証券評価損	494	1,010
ゴルフ会員権評価損	1,400	—
減損損失	8,489	—
退職給付制度終了損	—	105,591
その他	165	47
特別損失合計	113,442	109,800

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年11月20日)
税金等調整前四半期純利益	131,598	283,622
法人税、住民税及び事業税	76,528	190,715
過年度法人税等	—	22,369
法人税等調整額	△26,553	△69,779
法人税等合計	49,974	143,305
四半期純利益	81,623	140,316

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年8月21日 至 平成21年11月20日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年8月21日 至 平成22年11月20日)
売上高	7,283,973	7,415,003
売上原価	5,727,079	5,854,951
売上総利益	1,556,894	1,560,051
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	538,064	529,096
広告宣伝費	102,546	96,565
不動産賃借料	251,650	243,357
賞与引当金繰入額	27,790	29,865
役員賞与引当金繰入額	—	3,550
ポイント引当金繰入額	57,837	65,039
退職給付費用	5,879	7,990
その他	438,639	452,994
販売費及び一般管理費合計	1,422,406	1,428,458
営業利益	134,488	131,593
営業外収益		
受取利息	3,242	2,820
受取配当金	113	487
不動産賃貸料	6,231	7,683
発注システム使用料	—	6,957
その他	10,991	15,310
営業外収益合計	20,579	33,258
営業外費用		
支払利息	34,079	31,559
社債発行費償却	—	8,307
支払保証料	2,258	1,992
その他	4,110	3,157
営業外費用合計	40,448	45,017
経常利益	114,619	119,834
特別利益		
固定資産売却益	153	131
投資有価証券売却益	1,071	—
貸倒引当金戻入額	—	15
特別利益合計	1,224	146
特別損失		
固定資産除却損	—	3,152
投資有価証券評価損	412	1,010
その他	—	47
特別損失合計	412	4,209
税金等調整前四半期純利益	115,431	115,770
法人税、住民税及び事業税	60,633	59,715
過年度法人税等	—	22,369
法人税等調整額	△13,713	△13,795
法人税等合計	46,919	68,289
四半期純利益	68,512	47,481

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年11月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	131,598	283,622
減価償却費	147,371	151,799
減損損失	8,489	—
退職給付制度終了損	—	105,591
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,034	△1
固定資産売却損益 (△は益)	△65	△84
固定資産除却損	9,049	3,152
たな卸資産評価損	93,842	—
ゴルフ会員権評価損	1,400	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△196,429	△205,786
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△75,946	△533,116
仕入債務の増減額 (△は減少)	897,810	887,065
その他	77,786	92,776
小計	1,093,871	785,018
利息及び配当金の受取額	12,758	17,641
利息の支払額	△92,381	△104,393
保険金の受取額	1,069	13,426
法人税等の支払額	△38,320	△138,521
法人税等の還付額	21,233	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	998,231	573,170
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△36,323	△187,409
投資有価証券の取得による支出	△370,663	△217,236
投資有価証券の売却による収入	111,709	76,440
敷金及び保証金の差入による支出	△79,838	△79,473
敷金及び保証金の回収による収入	286,050	209,492
その他	△13,972	△70,383
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,037	△268,568
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,660,000	1,865,000
短期借入金の返済による支出	△2,380,000	△1,705,000
長期借入れによる収入	1,510,000	2,115,000
長期借入金の返済による支出	△1,001,592	△2,796,802
社債の発行による収入	490,960	1,276,047
社債の償還による支出	△990,000	△870,000
配当金の支払額	△52,866	△52,826
その他	△11,550	△14,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△775,049	△183,554
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,359	△3,563
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	121,504	117,483
現金及び現金同等物の期首残高	273,494	318,218
現金及び現金同等物の四半期末残高	394,999	435,701

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月21日 至平成21年11月20日)及び当第3四半連結累計期間(自平成22年2月21日 至平成22年11月20日)

小売業の売上高、営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計額及び営業利益に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月21日 至平成21年11月20日)及び当第3四半連結累計期間(自平成22年2月21日 至平成22年11月20日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月21日 至平成21年11月20日)及び当第3四半連結累計期間(自平成22年2月21日 至平成22年11月20日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

当四半期における部門別販売実績は次のとおりであります。

(単位：千円、%)

区 分	前年同四半期 (平成22年2月期 第3四半期)		当四半期 (平成23年2月期 第3四半期)		前 年 同期比	(参考) 前期 (平成22年2月期)		
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比	
小 売	リビング	5,363,612	24.5	5,157,535	23.6	96.2	7,117,318	24.5
	ペット&グリーン	3,428,221	15.6	3,223,047	14.7	94.0	4,415,663	15.2
	カー・レジャー	3,279,137	15.0	3,117,188	14.3	95.1	4,254,275	14.6
	食 品	4,365,054	19.9	5,140,354	23.5	117.8	5,845,694	20.1
	D I Y	1,814,908	8.3	1,710,038	7.8	94.2	2,260,907	7.8
	家 電	1,669,409	7.6	1,678,625	7.7	100.6	2,347,430	8.1
	ブ ラ ン ド	1,091,693	5.0	952,153	4.4	87.2	1,596,368	5.5
	そ の 他	541,845	2.5	482,911	2.2	89.1	755,518	2.6
小売計	21,553,883	98.4	21,461,854	98.2	99.6	28,593,177	98.4	
卸売	345,402	1.6	383,258	1.8	111.0	473,113	1.6	
合計	21,899,285	100.0	21,845,112	100.0	99.8	29,066,291	100.0	

(注) 1. 数量については取扱商品が多岐にわたり数量表示が困難なため記載を省略いたしました。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 小売部門の部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

(1) リビング

(日用雑貨、季節・催事用品、家庭用品、衣料・服飾、文具、インテリア、シューズ、玩具、CD、100円ショップ、たばこ)

(2) ペット&グリーン

(園芸用品、ペット用品)

(3) カー・レジャー

(カー用品、釣り用品、スポーツ・レジャー用品、自転車)

(4) 食品

(食品、業務スーパー、酒)

(5) D I Y

(大工用品、エクステリア用品、リフォーム)

(6) 家電

(7) ブランド

(8) その他